事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月25日（月）

事務事業	位勲・表彰事務	担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6111
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策名 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	深谷市教育委員会表彰規程				
中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	義務教育全期間を通じて無欠席であった市立中学校の生徒の努力を称えるために、教育委員会が表彰を行うものである。また、ほう章に関する事務手続を行うものである。
目的 ※何のために	義務教育全期間を通じて無欠席であった市立中学校の生徒及び教育振興に功績のあった方を称えることにより、教育の一層の充実と振興を図るため。
対象 ※誰・何を対象に	義務教育全期間を通じて無欠席であった市立中学校の生徒 教育振興に功績のあった方
手段 ※どのように	市立中学校卒業式当日に九箇年皆勤表彰を実施し、記念品を贈る。 教育振興に功績のあった方の叙勲叙位の申請・伝達を行う。
成果 ※何を求めるか	義務教育全期間を通じて無欠席であった市立中学校の生徒の努力を称える。 教育振興で功績のあった方を称える。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ほう章に関すること（春秋叙勲（生存者叙勲）申請、勲記伝達）	・
・ほう章に関すること（死亡叙勲・叙位申請、勲記・位記伝達）	・
・ほう章に関すること（高齢者叙勲申請、勲記伝達）	・
・深谷市教育委員会表彰	・
・九箇年皆勤表彰	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			ほう章、表彰に関する調整	ほう章、表彰に関する調整	ほう章、表彰に関する調整			
事業費	予算（現額）		86,400	88,000	88,000	0	0	
	決算額		41,612	49,110	64,991	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	41,612	49,110	64,991	0	0	
人件費	従事職員数（人）		0.26	0.26	0.40	0.50	0.50	
	人件費相当試算 ※1		2,022,540	2,023,320	3,144,400	4,074,000	4,074,000	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			2,064,152	2,072,430	3,209,391	4,074,000	4,074,000	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	九箇年皆勤表彰者数	目標値	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		58.00	67.00	88.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		皆勤達成者数が見込めないないため、目標値の設定はできない							
		推薦書									
■	活動指標２	叙勲叙位申請手続人数	目標値	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		3.00	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		叙勲候補者等の人数が見込めないため、目標値の設定はできない							
		手続件数									
■	成果指標１	位勲・表彰事務の誤り件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事務を誤りなく進める必要があるため							
		事務誤り件数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 九箇年皆勤表彰者数は８８人で、昨年度に比べ２１人増加した。叙勲叙位を３件申請した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 九箇年皆勤表彰事務、ほう章に関する事務については、誤りなく執行できた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	企画調整係長　澤田　祥明

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	位勲・表彰事務	担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6111

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

九箇年解禁表彰者全員に記念品を贈り、ほう章に関する事務も滞りなく行えた。引き続き適正な事務執行に努めていく。

評価者	教育部次長兼教育総務課長　松村　一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

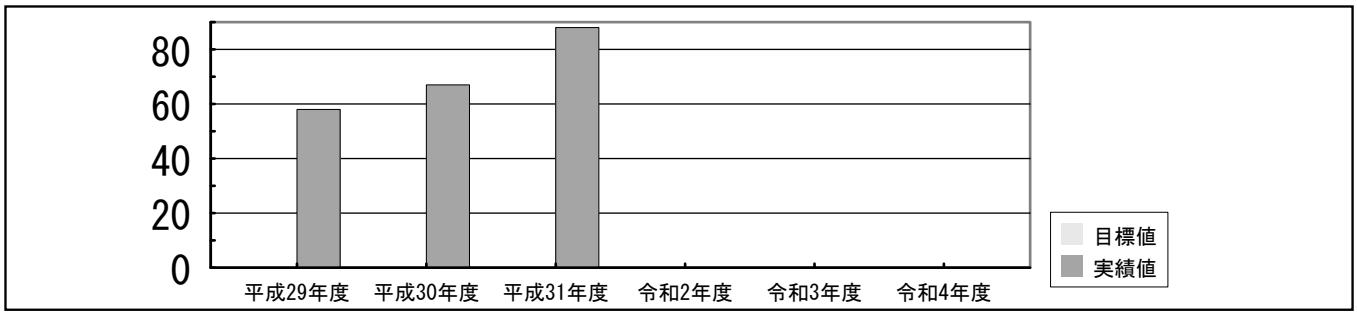
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

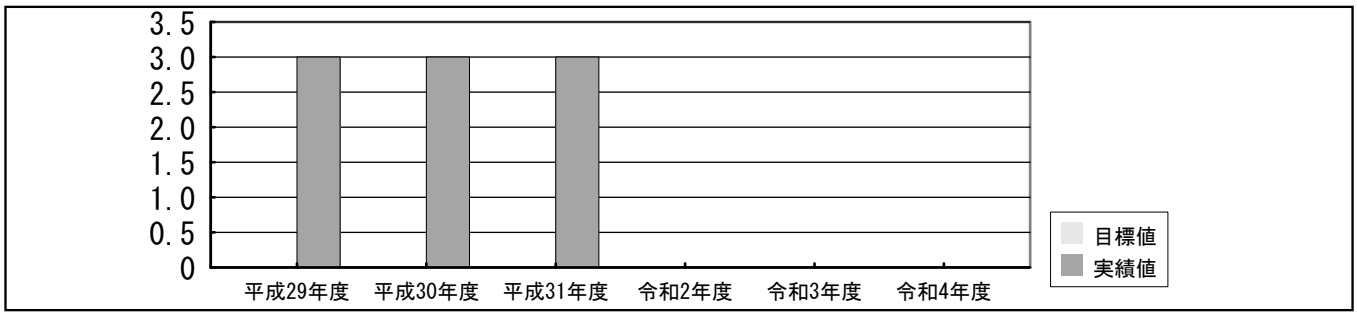
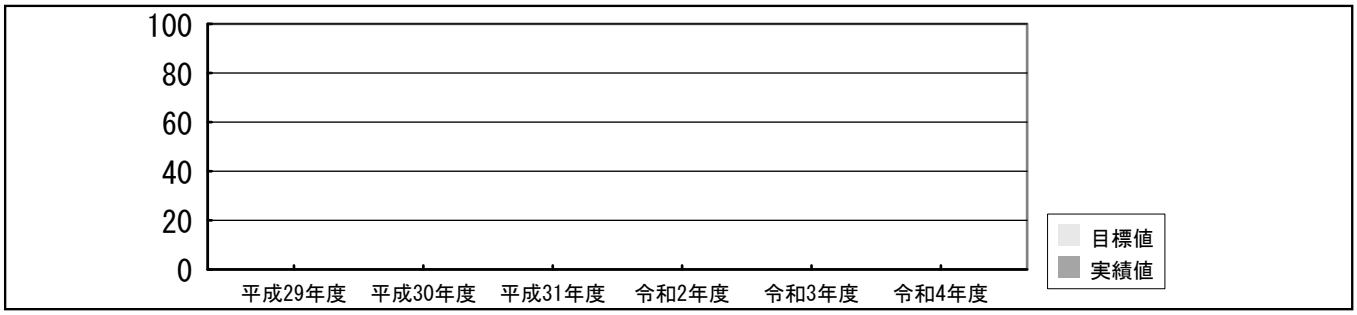
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	九箇年皆勤表彰者数



区分	活動指標２	指標名	叙勲叙位申請手続人数



区分	成果指標１	指標名	位勲・表彰事務の誤り件数